

Japan Vitality Project

— 世界が生んだ「Vitality」上陸 —



営承E184

健康増進型保険“住友生命「Vitality」”発売

住友生命は、健康増進型保険“住友生命「Vitality」”を、2018年7月24日に発売いたしました。“住友生命「Vitality」”は、継続的に健康増進活動に取り組むことをサポートするVitality健康プログラム^(※1)を生命保険に組み込んだ商品です。働けなくなったときのリスクに備える「未来デザイン1UP」をはじめとした保険本来の保障に加え、お客さまの日々の健康増進活動を包括的に評価し、毎年の取組み実績に基づき判定されたステータスに応じて保険料の割引^(※2)を受けることができます。また、フィットネスジムの月会費

割引や旅行の割引などのさまざまな特典（リワード）によって、お客さまの健康増進への取組みをサポートする商品です。

※1：Vitality健康プログラムの利用については、保険料とは別にVitality利用料が必要になります。

※2：保険料は割引になるケースだけでなく、ステータスによって割増になることもあります。



- ✓ 健康状態のみならず、継続的な健康増進活動を評価し、ステータスに応じて保険料が変動
- ✓ 健康増進活動をサポートするさまざまな特典（リワード）
- ✓ 病気等のリスクそのものの減少に寄与する

従来の保険

- ✓ 加入時（ある一時点）の健康状態で保険料を決定
- ✓ 主に、病気等にかかった場合（リスク）に備える機能

“住友生命「Vitality」”開発の背景

今後の日本にとって大きな課題となる「健康増進」。この課題に、生命保険会社として何ができるか。このテーマに真剣に向き合い、たどり着いた答えが、この国に「自ら健康になるうとする人」を増やしていくことに貢献できる商品の開発でした。検討を進める中で、当社は、世界中で健康増進型保険を提供し、データやノウハウを有する南アフリカの金融サービス会社Discovery Ltd.（以下、ディスカバリー）と提携し、共同で商品開発を行うこととしました。

「Vitality」は、健康を改善するツールや関連知識、それを促すインセンティブ等を提供することで、保険加入者がより

健康になることをサポートするプログラムです。各種インセンティブが、長期的に健康増進に寄与する行動変化を促すという仕組みが保険商品に組み込まれており、保険会社や保険加入者の双方にメリットの好循環をもたらし、社会全体の健康増進にも寄与するものです。具体的には、保険加入者の年間を通じた健康増進活動への取組みをポイント化し、ポイント累計によって年間のステータスを判定し、そのステータスが高いほど保険料割引や魅力的な特典（提携のパートナー企業が提供するサービス）が受けられる仕組みとなっています。

「Vitality」とは ～世界17の国と地域で行われている健康プログラム～

「Vitality」は、1997年より20年以上に亘り、南アフリカで販売されております。また南アフリカの他、イギリス、アメリカ、中国、シンガポール、オーストラリア、ドイツ、日本等、

17の国と地域で、約840万人（2018年6月末時点）に提供されています。なお、日本では当社が独占契約を結んでいます。

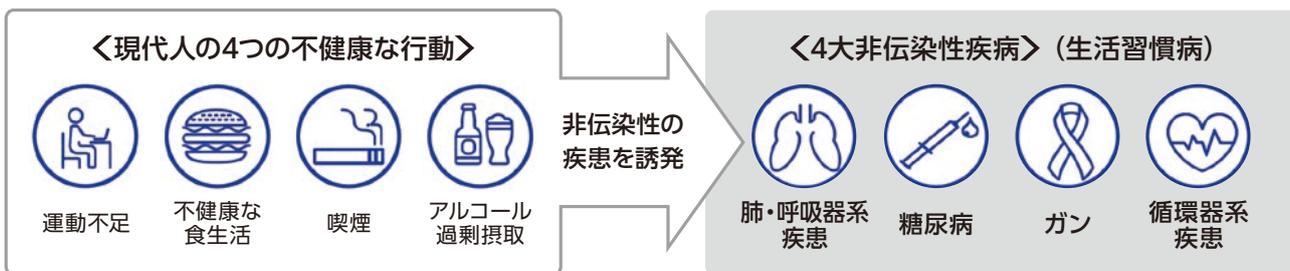
「Vitality」を導入する国・地域と導入時期



「健康長寿社会」の実現 ～人生100年時代に向けて～

世界保健機関（WHO）によると、世界中の非伝染性疾病による死亡原因の約60%は、4つの疾病（肺・呼吸器系疾患、糖尿病、ガン、循環器系疾患）によるものであり、それは

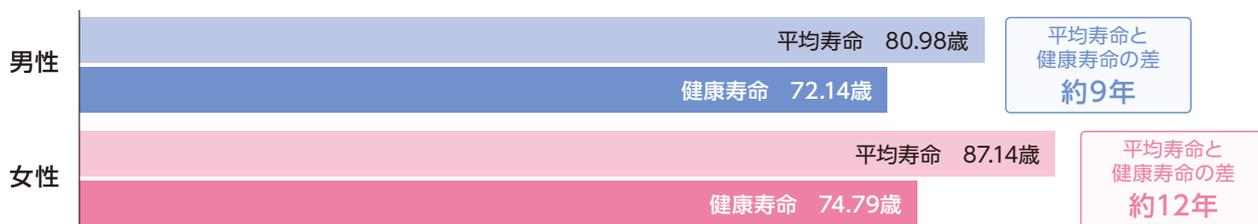
4つの生活習慣（運動不足、不健康な食生活、喫煙、アルコール過剰摂取）が引き起こしていると言われています。



日本人の平均寿命と健康寿命の差

健康寿命とは「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」のことです。日本の平均寿命は世界2位ですが、寝たきりなど「日常的に介護などを必要とする期間」が長く、健康寿命の延伸が大きな課題となっております。

当社は、「住友生命「Vitality」」により、世界で最も高齢化の進んだ日本において、お客さまの健康増進活動の促進による健康状態の向上および健康長寿社会の実現に取り組んでまいります。



(出典) 平均寿命：「平成28年簡易生命表」(厚生労働省)
健康寿命：「平成28年国民生活基礎調査」(厚生労働省)

“住友生命「Vitality」”の全体像

“住友生命「Vitality」”は、保険契約に加え、継続的に健康増進に取り組むことをサポートするVitality健康プログラムを兼ね備えた商品です。加入時に15%の保険料割引を提供するとともに、お客さまの日々の健康増進活動を包括的に評価し、毎年の取組み実績に基づき判定され

たステータスに応じて毎年保険料が変動します。さらに、継続することの難しい健康増進を促す仕組みとしてパートナー企業の特典（リワード）を通じてお客さまがより健康になることをサポートします。

1UP↑ Vitality

リスクに備える 保険契約

ケガや病気による入院・手術、働けなくなった場合などの備えとして保障を提供する



リスクを減らす Vitality健康プログラム

健康増進活動の評価、各種特典（リワード）による健康増進のサポート

健康増進活動

健康状態を把握する

オンラインチェック → 最大3,000pt

Vitality健康診断 → 最大10,000pt(65歳以上12,500pt)

予防 → 最大2,000pt

健康状態を改善する

運動 → 最大14,000pt

ステータス判定



ブルー
0pt~



ブロンズ
12,000pt~

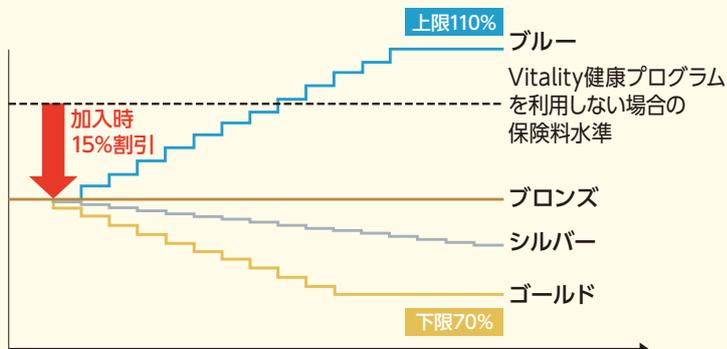


シルバー
20,000pt~



ゴールド
24,000pt~

保険料



特典(リワード)を楽しむ

- ステータスに応じて、各種割引が提供されます。
- 1週間ごとの取組みに応じて指定のドリンク等との引換チケットが獲得できます。



Vitality健康プログラム 健康増進活動(2018年7月時点)

健康状態を把握する

オンラインチェック(合計:3,000pt)

Vitality 総合チェック	750pt
Vitality 食生活のチェック	750pt
たばこチェック	750pt
こころのチェック	250pt×3種類

Vitality 健康診断(合計:64歳以下10,000pt/65歳以上12,500pt)

BMI	結果提出で 各500pt + 当社所定の基準で加算 64歳以下 各1,500pt 65歳以上 各2,000pt
血圧	
血糖	
コレステロール	
尿蛋白	

予防(最大:2,000pt まで)

大腸がん検診(40歳以上)	各1,000pt
肺がん検診(40歳以上)	
胃がん検診(40歳以上)	
乳がん検診(女性・40歳以上)	
子宮頸がん検診(女性・20歳以上)	
肺炎球菌ワクチン接種(65歳以上)	

健康状態を改善する

運動(最大:14,000pt まで)

歩数	<64歳以下>	<65歳以上>		
	8,000歩	6,000歩		20pt
	10,000歩	8,000歩		40pt
	12,000歩	10,000歩	60pt	
心拍数	運動を30分間行い、その間の平均心拍数が(220-年齢)の60%以上		40pt	
	運動を30分間行い、その間の平均心拍数が(220-年齢)の70%以上		60pt	
	運動を60分間行い、その間の平均心拍数が(220-年齢)の60%以上		60pt	
フィットネスジム			60pt	
イベント*			100~2,000pt	

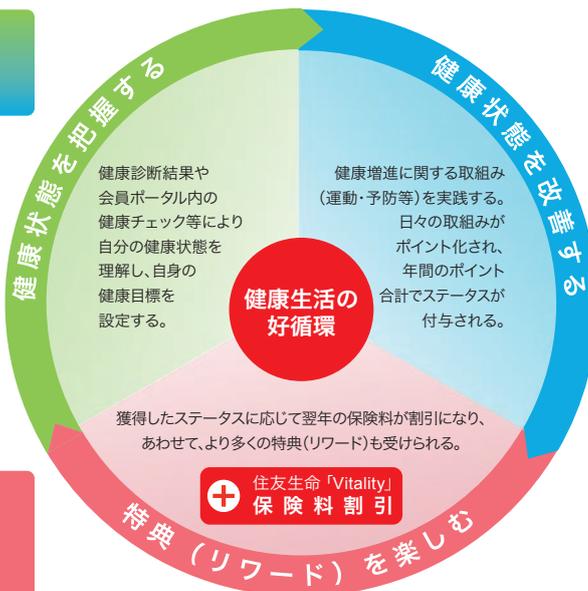
※各項目のうち最も高いポイントのみ獲得できます。

*イベントの詳細

ポイント	100pt	200pt	600pt	1200pt	2000pt
ウォーキング	4-10km	10-15km	15-30km	30-50km	50km-
ランニング		5-10km	10-21km	21-42.1km	42.1km-
水泳		0.6-2.5km	2.5-5km	5-8km	8km-
サイクリング		15-25km	25-50km	50-100km	100km-
トライアスロン			14-25.75km	25.75-51.5km	51.5km-

健康増進活動を支えるパートナー(2018年7月時点)

ソフトバンク株式会社



Hotels.com
株式会社ローソン
スターバックス コーヒー
ジャパン 株式会社

ガーミンジャパン株式会社
ポラール・エレクトロ・ジャパン株式会社
株式会社コナミスポーツクラブ
株式会社ルネサンス
アディダス ジャパン株式会社
オイシックス・ラ・大地株式会社
株式会社ヨドバシカメラ

グローバルなイノベーション推進体制

- 「Japan Vitality Project」の取組みにおいては、当社におけるデジタル・イノベーションの一環としてウェアラブル端末によって収集する運動データなどをビッグデータとして活用することで、新商品やサービスの開発につなげていくことを検討してまいります。
- このようなビジネスイノベーション、サービスイノベーションを加速する拠点として、平成30年4月に東京と米国シリコンバレーに「スミセイ・デジタル・イノベーション・ラボ」を設置しています。
- 「スミセイ・デジタル・イノベーション・ラボ」では、自社だけではなく様々な強みを有したスタートアップ企業等との協業によって、外部の知見の積極的な活用や異業種との連携を図り、新規ビジネスモデルの創造・事業化などに取り組んでまいります。
- 特にシリコンバレーでは、ベンチャー企業の支援を手掛けるPlug and Play^(注)に加盟するとともに、当社100%子会社であるシメトラとも協業して現地でのネットワークづくりの強化に取り組んでおり、最新テクノロジーの収集力向上とスピーディーな実証実験を通じたイノベティブなビジネス・サービスの創造を目指しております。
- また、イノベーション・グローバル人材の育成・確保に向けた取組みとして、デジタルビジネスに関わる社外のコミュニティへ積極的に参画しており、今後はオープンイノベーションやハッカソンなどデジタル・イノベーションに向けた様々な取組みを推進してまいります。

- さらに「Japan Vitality Project」で提携している金融サービス会社Discovery(南アフリカ)や、法人向け事業保険商品の販売で提携しているエヌエヌ生命保険株式会社およびNNグループ(オランダ)とデジタル・イノベーションの分野での連携を強めることで、今後もグローバルなイノベーション推進体制の構築に努めてまいります。

(注) 米国シリコンバレーに本部があるベンチャー企業の支援企業で、ベンチャー企業向けの育成プログラム(アクセラレータープログラム)を開催し、大学・研究機関、各業界の先進的な企業、投資家など幅広いネットワークを保持しています。



産学連携

当社は、国立研究開発法人産業技術総合研究所（以下、「産総研」）、および立命館大学と健康増進に関する共同研究契約を締結しました。産総研および立命館大学の持つ専門

的な知見を活用し、将来の健康状態の予測や持続的な健康増進を促す仕組みに関する研究を進めてまいります。

